

## いざ 修学旅行へ

校長 矢島 加都美

いよいよ修学旅行を迎えます。修学旅行が充実したものとなることを願います。

そのために、真中生 3 年生の皆さんに、次の 3 点を期待します。

- ① 修学旅行に関連する全ての活動に、好奇心をもって積極的に取り組み、視野を広げる機会としてほしい。

普段とは別の場所に身をおき、体験を通して学ぼうとするとき、そこには学びに向かう力が必要となります。未知のことを知る、既知のことを捉えなおし理解を深める、そもそも興味すらなかったことを知ろうとする。真中の授業で培った学びに向かう力を発揮してください。

- ② 自分の役割を果たし、他の役割をも補完する実践の場としてほしい。

修学旅行中も例外ではなく、真中では、生徒一人一人に課すべき役割があります。自らの役割を果たす、その上で、周囲に気を配り、他者を助け、より良い学びができる集団を構成する。真中の学校行事や部活動で培ったリーダーシップ、フォロワーシップを発揮する場としてください。

- ③ 経験したことを次なる学びにつなげてほしい。

一人一人興味・関心は異なり、卒業後の進路も様々です。修学旅行を通して自分は何を学び、何を実践するのか。寝食を共にし、友と語り合う貴重な時間を、自分なりの目標に向かって次へ進む一つの学びの機会として、存分に活用してください。

一人一人の充実した学びを期待して。いざ、修学旅行へ。